# Combi

# コンビ　ニンナナンナ

## マジカルコンパクトファースト SK-Y プレミアムコンフォート
## マジカルコンパクトファースト SK-Y プレミアムブリージング
## マジカルコンパクトファースト SK-Y

**B a b y　S o f t　C a r r i e r**

# 取扱説明書

**子守帯を３年以上ご使用の場合、生地等の経年劣化により、本来の性能を果せず危険を招くおそれがあります。不測の事態に備えてご使用をお控えください。**

品質保証書付

⚠注意

- 誤った使用方法でお子さまが傷を負う可能性がありますので、ご使用の前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 本書はいつでも見られる場所に大切に保管してください。
- 本製品を他の方にお譲りになるときには、必ず本書もあわせてお渡しください。

## もくじ

### お使いいただく前に


ご使用の前に ........ 1
安全にお使いいただくために ........ 1
各部のなまえ ........ 5
便利な使いかた ........ 6
各部の調節方法 ........ 7


### ヨコだっこ

新生児〜首すわり（7kg まで）


ヨコだっこの準備 ........ 8
ヨコだっこで使うには ........ 9


### タテ対面だっこ

首すわり〜 24 ヵ月（13kg まで）


タテ対面だっこの準備 ........ 14
タテ対面だっこで使うには ........ 14


### タテ前向きだっこ

首すわり〜 24 ヵ月（13kg まで）


タテ前向きだっこで使うには ........ 21


### おんぶ

首すわり〜 36 ヵ月（15kg まで）


おんぶで使うには ........ 24


### 付属品 ※プレミアムコンフォート / プレミアムブリージングのみ


付属品の使いかた ........ 27


### お手入れ


お手入れ ........ 29
点検とアフターサービスについて ........ 30
SG マークの被害者救済制度 ........ 30
品質保証書 ........ 裏表紙

# ご使用の前に

このたびはニンナナンナ マジカルコンパクトシリーズをお買い上げいただき、ありがとうございます。
この製品は、お子さまを「だっこ」や「おんぶ」して、外気浴、買い物のときなどに使用するための１人用子守帯です。ご使用の前に、５ページの「各部のなまえ」をご確認ください。

●本製品は、お子さまを**「ヨコだっこ」「タテ対面だっこ」「タテ前向きだっこ」「おんぶ」**できます。

## ■使用できるお子さまの月齢について

（お子さまの発育により、同じ月齢でも体格や体重には個人差があります）

| 使いかたのスタイル | 参考月齢　新生児（0ヵ月）／首がすわる（4ヵ月ころ）／腰がすわる（7ヵ月ころ）／24ヵ月／36ヵ月 | 限度体重 |
|---|---|---|
| ヨコだっこ | 新生児～首がすわるまで（４ヵ月ころまで） | 7kgまで |
| タテ対面だっこ | 首すわり～24ヵ月まで | 13kgまで |
| タテ前向きだっこ | 首すわり～24ヵ月まで | 13kgまで |
| おんぶ | 首すわり～36ヵ月まで | 15kgまで |

※冬場など厚着をしますと、お子さまの体格によっては使用できなくなることがあります。お子さまの体格を考慮し、無理のない服装でご使用ください。
※ヨコだっこ使用時のお子さまの身長は約 64cm までが目安です。
※本製品における新生児とは、体重 2.5kg 以上かつ在胎週数 37 週以上のお子さまを示します。

# 安全にお使いいただくために

## 安全上の注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、使用者およびお子さまへの危害や物的損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や物的損害の大きさと危害の度合いを示すもので、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の２つに区分しています。

**いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。**

| | |
|---|---|
| ⚠警告 | 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示します。 |
| ⚠注意 | 誤った取り扱いをすると、人が傷を負ったり、物的損害が想定される内容を示します。 |

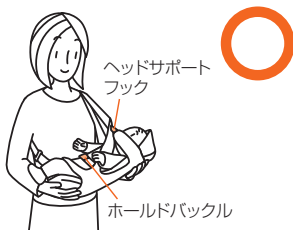
□ 枠（２～４ページ）の中に具体的な注意内容が書かれています。

⚠ 記号は警告・注意を促す内容があることをお知らせするものです。

## ⚠警告

### 【とめる】

ご使用の際は、以下のバックルおよびフックを必ずとめてください。とめないで使用するとお子さまが落下するおそれがあります。

●ヨコだっこする時
- ヘッドサポートフック（左右）
- ホールドバックル

●タテだっこ（対面・前向き）する時
- ヘッドサポートフック（左右）
- ワンタッチバックル
- ブリッジバックル

●おんぶする時
- ヘッドサポートフック（左右）
- ブリッジバックル

### 【調節する】

ご使用の際は、以下のベルトの長さを使用者の身体にあわせて必ず調節してください。お子さまと使用者の間にすき間がありすぎたり、左右のベルトの長さが違うと、お子さまの予期せぬ動きに対応できず、落下するおそれがあります。

●ヨコだっこする時
- わきベルト（左右）
- ホールドベルト

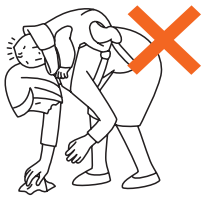
●タテだっこ（対面・前向き）する時
- わきベルト（左右）

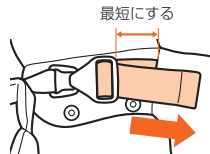
●おんぶする時
- わきベルト（左右）

つづく

# ⚠警告

お子さまの乗せおろしは、必ず安全な場所で行ってください。
不安定な場所では、お子さまが落下するおそれがあります。

使用中に走ったり、飛び跳ねたり45°以上の前かがみや横曲げなどの無理な姿勢はしないでください。
お子さまが落下するおそれがあります。

だっこするときは、必ず手で支えてください。
お子さまの予期せぬ動きに対応できず、落下するおそれがあります。

ヨコだっこ時は、左右のヘッドサポートベルトの長さを最短にしてお使いください。長いとお子さまの頭部が下がり、お子さまが落下するおそれがあります。

お子さまの顔が使用者の身体に密着する、あごが胸につくほど首が強く曲がるなど、気道をふさぐ状態にならないよう注意してください。

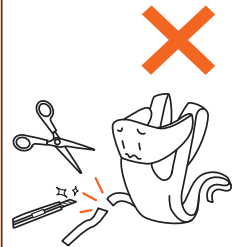
タテだっこやおんぶの際、ヘッドサポートを折って使うときには、お子さまの腕をヘッドサポートの上から出さないでください。落下のおそれがあります。

ヨコだっこするときは、お子さまの頭部をお尻よりも高い位置にし、必ず後頭部を手で支えてください。
不安定な状態で抱くと、お子さまの身体に思わぬ負担をかけたり、傷害を負うおそれがあります。

次のようなお子さまには、ヨコだっこで使用しないでください。お子さまの身体に思わぬ負担をかけたり、傷害を負うおそれがあります。
- ●体重 7kg 超のお子さま
- ●ヨコだっこ専用シートのヘッドガードから頭部が出てしまうお子さま
- ●寝返りができるお子さま

首がすわっていないお子さまに対しては、絶対にタテだっこやおんぶをしないでください。
お子さまの身体に思わぬ負担をかけたり、傷害を負うおそれがあります。

タテだっこやおんぶの際、必ずヨコだっこ専用シートをはずしてください。
お子さまの頭部を圧迫するおそれがあります。

製品の改造や不当な修理をしないでください。思わぬ事故につながるおそれがあります。

## ⚠注意

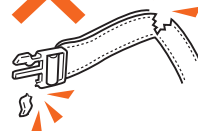
タテだっこやおんぶの際、お子さまの肩がヘッドサポートにあたってしまうときには、必ずお子さまの位置を調節してください。(17ページを参照)
あたったまま使用すると落下のおそれがあります。

お子さまの様子をときどき確認してください。異常が見られたときには、すぐに使用をおやめください。

授乳後約30分以内や、連続2時間以上の使用はしないでください。お子さまや使用者に思わぬ負担をかけるおそれがあります。

使用者が痛みや不快を感じたときは、使用を中止してください。
特に、授乳期のお母さまはクロススタイルでおんぶをしないでください。
乳房を圧迫するおそれがあります。

製品のほつれ、傷、やぶれを見つけたとき、またバックルなどの部品が1ヵ所でも破損したときには、すぐに使用を中止してください。そのまま使用すると、故障や事故につながるおそれがあります。

タテだっこやおんぶの際、お子さまのわきの下が子守帯のシートにあたってしまうときには、必ずお子さまの位置を調節してください。(17ページを参照)
あたったまま使用するとお子さまの身体に思わぬ負担をかけたり、傷害を負うおそれがあります。

ヨコだっこやタテだっこの際、足元が見えにくくなる場合がありますので、歩行には注意してください。

製品を火の近くや屋外に放置しないでください。
熱や雨水などでバックルや生地などが変質し、事故につながるおそれがあります。

お子さまをだっこ、またはおんぶする以外の目的では、使用しないでください。破損・故障の原因になります。
※歩行時以外での使用はできません。

はずした状態のバックルの開口部に、お子さまが指を入れないように注意してください。すき間に指が入って抜けなくなったり、けがをするおそれがあります。
製品を使用しないときは、バックルをとめた状態で保管してください。

# 各部のなまえ

## 子守帯（本体）

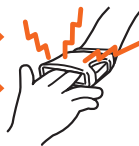
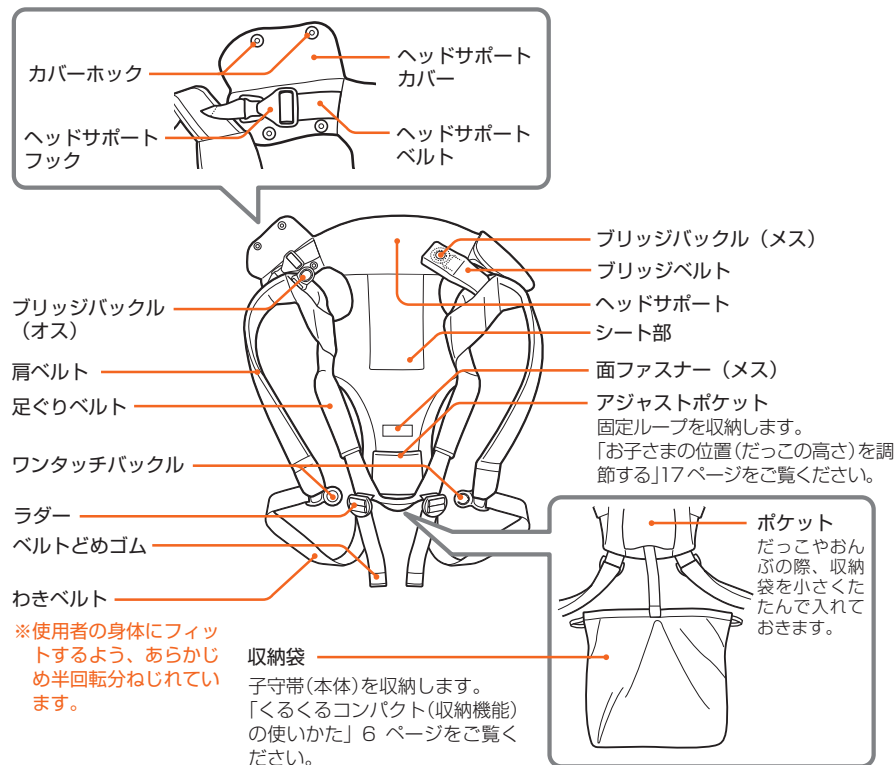
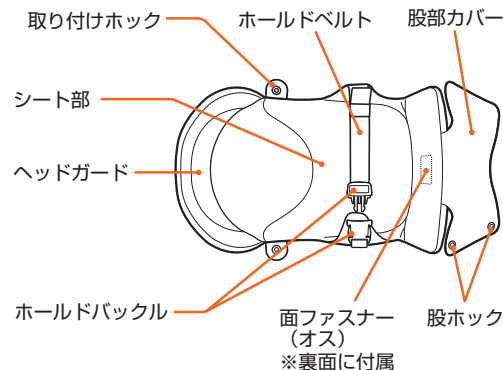
カバーホック
ヘッドサポートカバー
ヘッドサポートフック
ヘッドサポートベルト

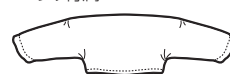
ブリッジバックル（メス）
ブリッジベルト
ヘッドサポート
シート部
面ファスナー（メス）
アジャストポケット
固定ループを収納します。
「お子さまの位置（だっこの高さ）を調節する」17ページをご覧ください。

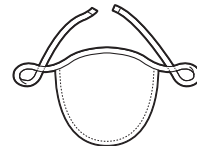
ブリッジバックル（オス）
肩ベルト
足ぐりベルト
ワンタッチバックル
ラダー
ベルトどめゴム
わきベルト

※使用者の身体にフィットするよう、あらかじめ半回転分ねじれています。

収納袋
子守帯（本体）を収納します。
「くるくるコンパクト（収納機能）の使いかた」６ ページをご覧ください。

ポケット
だっこやおんぶの際、収納袋を小さくたたんで入れておきます。

## ヨコだっこ専用シート

### フィットカバー

※プレミアムコンフォート/プレミアムブリージングのみ付属

### 2ウェイ専用スタイ

※プレミアムコンフォートのみ付属

肌の弱いお子さまには、肌あたりのよい専用のフィットカバーと２ウェイ専用スタイの使用をおすすめします。上記２点は部品として、弊社コンシューマープラザから購入することができます。「付属品のご注文窓口」29ページをご覧ください。

# 便利な使いかた

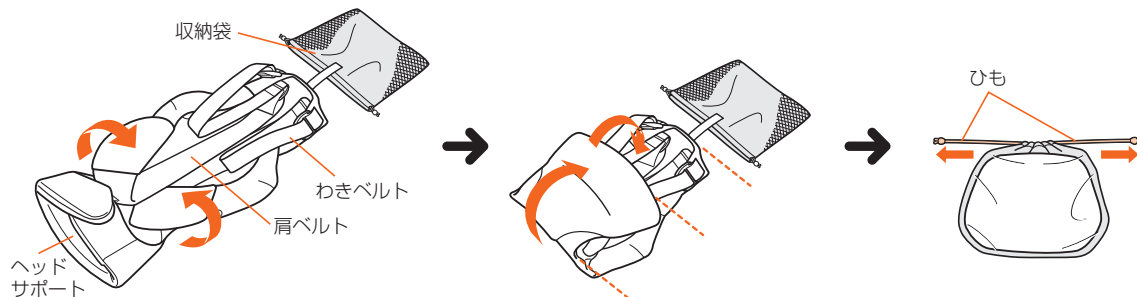


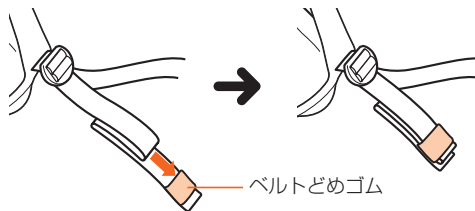
## くるくるコンパクト(収納機能)の使いかた

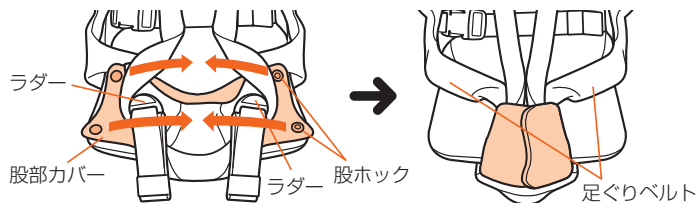
子守帯（本体）のコンパクトな収納方法です。※ヨコだっこ専用シートははずします。

**❶収納袋を取り出し、肩ベルト、わきベルトを子守帯のシート部内側に折ってまとめます。**
※ヘッドサポート側を手前にすると折りやすくなります。

**❷そのまま三つ折りにします。**

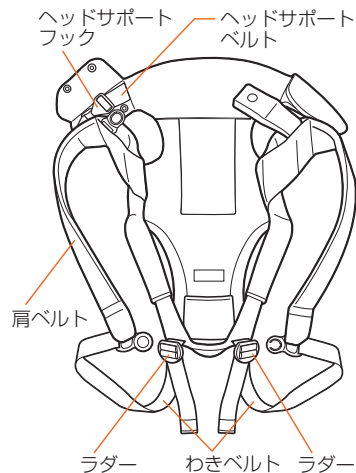
**❸収納袋に入れ、ひもを引っぱります。**

## ベルトどめゴムの使いかた

わきベルトの余りは折り返し、ベルトどめゴムでまとめることができます。

## 股部カバーの使いかた

ヨコだっこのときには、わきベルトの余りやラダーと足ぐりベルトをまとめて股部カバーに収納し、股ホック２ヶ所をとめます。

※ベルトなどがカバーから出ていても、ご使用上、特に問題はありません。

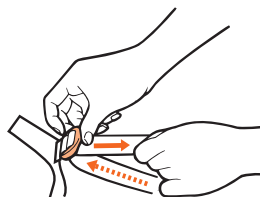
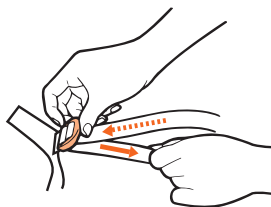
# 各部の調節方法

ワンポイント

ヘッドサポートベルトの余りは、図のようにシートの内側に収納できます。



## わきベルトの長さを調節する方法

- 短くするときはラダーを立てて、わきベルトの余りを引っぱります。

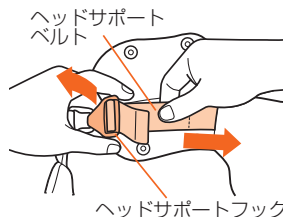
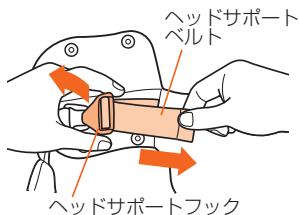
- 長くするときはラダーを立てて、わきベルトを引き戻します。

ワンポイント

**わきベルトを調節するのは、このようなときです。**

- ・お子さまの高さ調節
- ・使用者の身体にフィットさせる。
- ・ヨコだっこ時、お子さまを水平にたもつ。

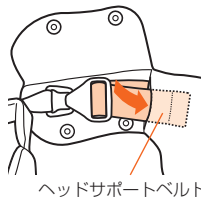
## ヘッドサポートベルトの長さを調節する方法

- 短くするときはヘッドサポートフックを立てて、ヘッドサポートベルトの余りを引っぱります。

- 長くするときはヘッドサポートフックを立てて、ヘッドサポートベルトを引き戻します。

ワンポイント

**ヘッドサポートベルトを調節するのは、このようなときです。**

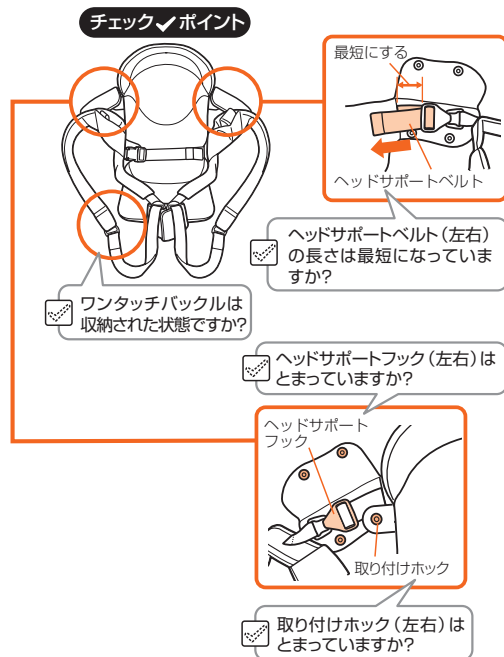
- ・タテだっこやおんぶの際、お子さまの頭まわりの寸法を調節する。

警告

ヨコだっこ時は、左右のヘッドサポートベルトの長さを最短にしてお使いください。長いとお子さまの頭部が下がり、お子さまが落下するおそれがあります。

# ヨコだっこの準備

## 各部の状態を確認する

開封時はヨコだっこ専用シートがセットされていますが、必ず下記のチェックポイントで各部の状態を確認してください。

※ 確認後、ヘッドサポートベルトの余りをシートの内側に収納し、左右のカバーホックをとめてヘッドサポートカバーを閉じてください。

## わきベルトの長さを調節する

お子さまを乗せる前に、使用者の身体に肩ベルトがあうようにわきベルトの長さをラダーで調節します。

**子守帯を左右の肩ベルトを重ねて、肩からわきへ斜めにかける**

※ わきベルトは、使用者の身体にフィットするよう、あらかじめ半回転分ねじれています。
※ わきベルトを調節したあとは、余ったベルトやラダーを股部カバーの中にまとめ、股ホックをとめます。（「股部カバーの使いかた」6 ページをご覧ください。）

### ● 子守帯の位置が低いとき

わきベルトを短くする。
（7 ページ参照）

### ● 子守帯の位置が高いとき

わきベルトを長くする。
（7 ページ参照）

### ● ヨコだっこの理想アングル

使用者の身体に近い方のわきベルトを短めに調節（10cm 程度）すると、お子さまを水平にバランスよくだっこできます。

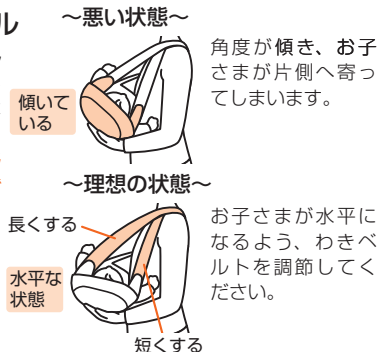
※開封時はわきベルトが左右同じ長さにセットされています。必ずご使用の前に調節してください。

**～悪い状態～**



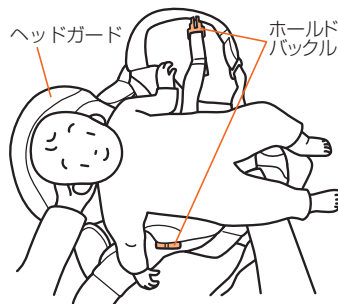
角度が傾き、お子さまが片側へ寄ってしまいます。

**～理想の状態～**

お子さまが水平になるよう、わきベルトを調節してください。

# ヨコだっこで使うには

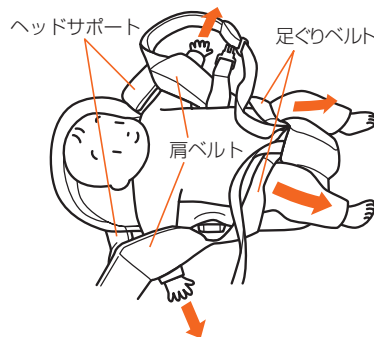
•左だっこ･右だっこ、どちらでもお使いいただけます。ここでは、左だっこで説明しています。

## 1 ヨコだっこ専用シートにお子さまを乗せる

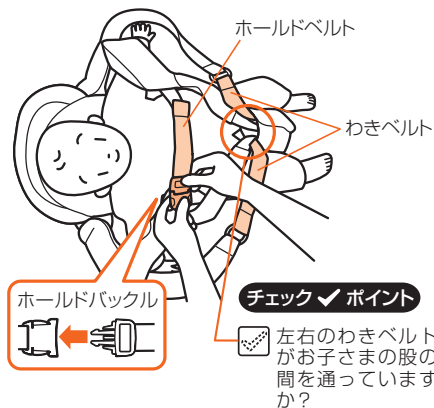
安全な場所に子守帯を広げ、ヨコだっこ専用シートのホールドバックルをはずしたあと、お子さまを寝かせます。

⚠警告 お子さまの乗せおろしは必ず安全な場所で行ってください。 不安定な場所では、お子さまが落下するおそれがあります。

## 2 お子さまの両足を、左右の足ぐりベルトに通す

足ぐりベルトを引っぱると内部のゴムが伸び、足が通しやすくなります。

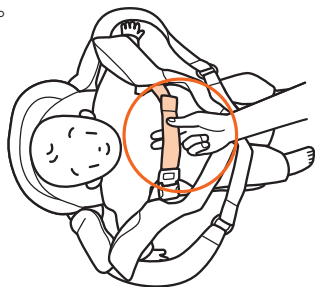
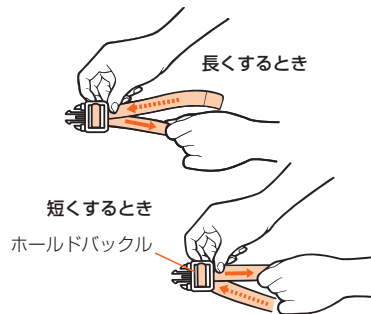
**お子さまの両腕を、肩ベルトとヘッドサポートの間に通す**

※お子さまの腕は出さなくても、ヨコだっこができます。

## 3 ホールドベルトを締める

ホールドバックルを「カチッ」と音がするまで差し込み、ホールドベルトの長さを調節します。

⚠警告 ホールドバックルを確実にとめてください。とめないで使用すると、お子さまが落下するおそれがあります。

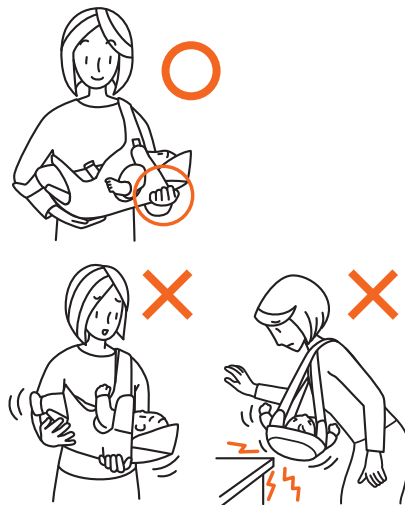
### ホールドベルトの長さの目安

ホールドベルトの長さは、大人の指（第２関節）が２～３本入るくらいが目安です。

ワンポイント

### ホールドベルトの調節方法

## 4 お子さまをだっこする

左右の肩ベルトをあわせ、肩からわきへ斜めにかけます。
上体を起こし、お子さまの頭部とお尻の部分を手で支えます。

※お子さまが水平になるよう、わきベルトを調節してください。
（７～８ページ参照）

●お子さまをヨコだっこするときは、図のように必ず後頭部を手で支えてください。

⚠警告　上記の内容を守らないと、お子さまの身体に思わぬ負担をかけたり、傷害を負うおそれがあります。

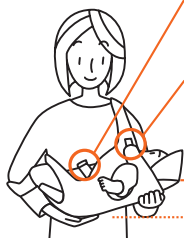
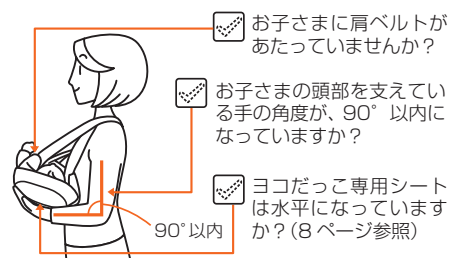
⚠注意　上記の内容を守らないと、身体を前に傾けたときに使用者の身体から離れ、不安定な状態になります。

# ヨコだっこで使うには

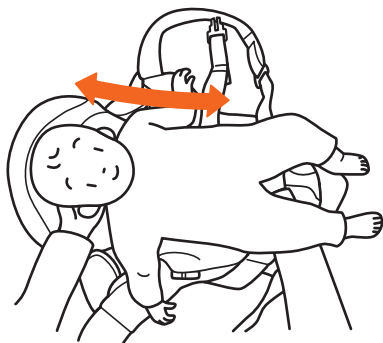
## 5 装着の状態をチェックする

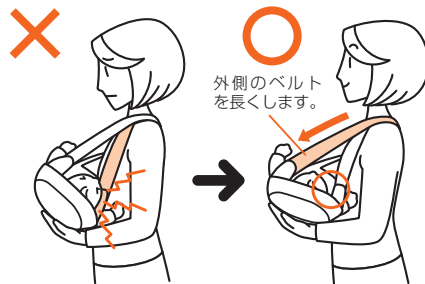
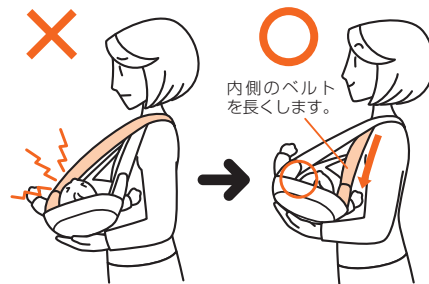
鏡などに姿を映し、だっこの状態を最適な状態にしてください。

⚠警告
右記のチェックポイントを守らないと、お子さまが落下するおそれがあります。また、お子さまの身体に思わぬ負担をかけたり、傷害を負うおそれがあります。

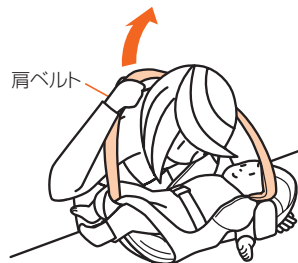
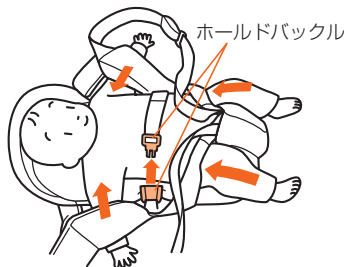
**チェック✔ポイント**

- ホールドバックルは、確実にとまっていますか？
- 左右のヘッドサポートベルトの長さは、最短になっていますか？（7 ページ参照）
- お子さまの頭の位置はお尻より高くなっていますか？

- お子さまに肩ベルトがあたっていませんか？
- お子さまの頭部を支えている手の角度が、90° 以内になっていますか？
- ヨコだっこ専用シートは水平になっていますか？（8 ページ参照）

### お子さまに肩ベルトがあたってしまう場合には

肩ベルトがあたらないように、お子さまの寝かせ位置を調節してください。

肩ベルトがあたらないように、肩ベルトの長さを調節してください。

●内側のベルトがあたる場合は、外側のベルトを長くしてください。

●外側のベルトがあたる場合は、内側のベルトを長くしてください。

## ヨコだっこのはずしかた

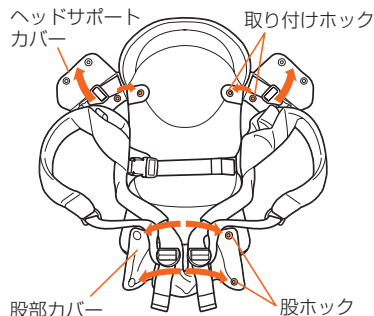
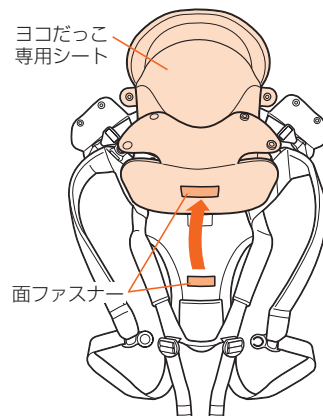
### 1 お子さまを寝かせ、肩ベルトをはずす

お子さまを両手で支えながら、安全な場所に寝かせ、使用者から肩ベルトをはずします。

### 2 ホールドバックルをはずす

### 3 両手と両足を子守帯から抜いたあと、お子さまをおろす

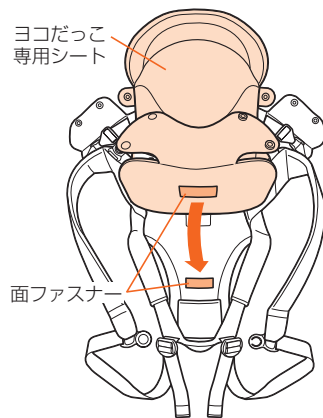
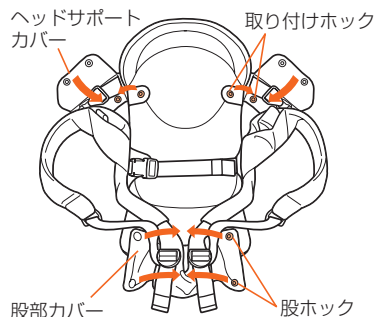
## ヨコだっこ専用シートのはずしかた

開封時はヨコだっこ専用シートがセットされていますが、洗濯をするときやタテだっこ・おんぶをするときには、次のようにはずしてください。

### 1 左右のヘッドサポートカバーを開き、取り付けホック（左右2ヵ所）をはずす

### 2 股部カバーの股ホック（2ヵ所）をはずす

### 3 シート裏面の面ファスナーをはずし、子守帯（本体）からヨコだっこ専用シートをはずす

# ヨコだっこで使うには

## ヨコだっこ専用シートを取り付けるときは

**1** ヨコだっこ専用シートの面ファスナーを子守帯（本体）の面ファスナーにとめ、ヨコだっこ専用シートを取り付ける

**2** 取り付けホック（左右２ヵ所）をとめ、左右のヘッドサポートカバーを閉じる

**3** 股部カバーの股ホック（2ヵ所）をとめる

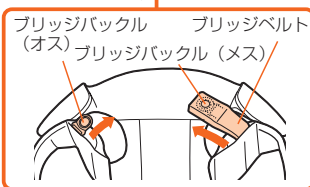
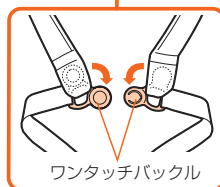
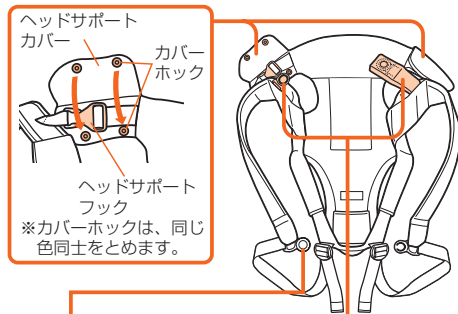
最後に股ホックをとめるときは、わきベルトの余り部分やラダーを股部カバーにまとめてからとめるようにしてください。（「股部カバーの使いかた」６ページをご覧ください。）

⚠警告
ヨコだっこ専用シートを取り付けるときは、取り付けホック、股ホック、面ファスナーを確実にとめてください。使用中にヨコだっこ専用シートがはずれると、お子さまが落下するおそれがあります。

# タテ対面だっこの準備

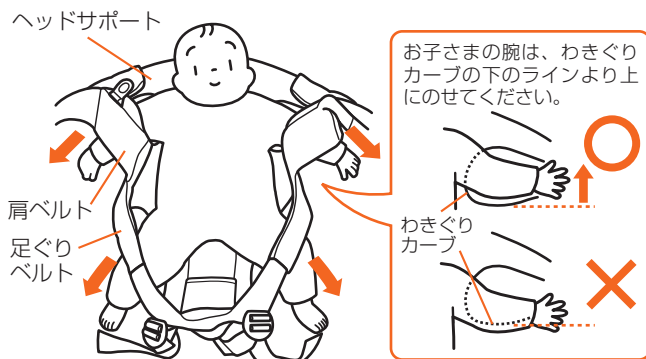
**1** 左右のヘッドサポートフックがとまっていることを確認し、2ヵ所のカバーホックをとめ、ヘッドサポートカバーを閉じる

**2** ブリッジベルトとブリッジバックル（オス）を取り出す

**3** ワンタッチバックルを取り出す

# タテ対面だっこで使うには

## （子守帯にお子さまを乗せてからだっこする場合）

**1** お子さまを子守帯に乗せ、図のように両足と両腕を通す

安全な場所でお子さまを乗せてください。

| 警告 | お子さまの乗せおろしは必ず安全な場所で行ってください。<br>不安定な場所では、お子さまが落下するおそれがあります。 |
|---|---|

| 注意 | わきぐりカーブより下にお子さまの腕を乗せて装着すると、<br>お子さまのわきがうっ血するおそれがあります。 |
|---|---|

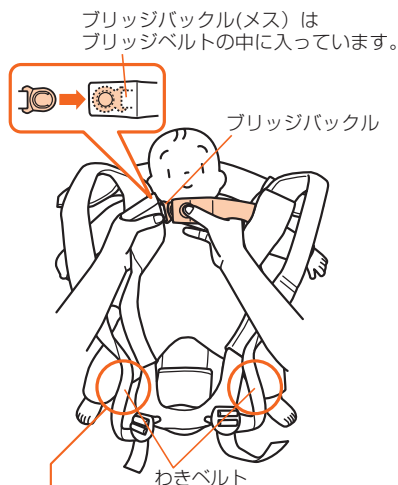

つづく

# タテ対面だっこで使うには（子守帯にお子さまを乗せてからだっこする場合）





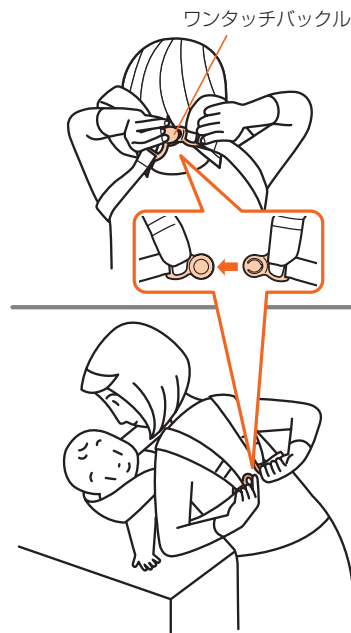
## 2 ブリッジバックルをとめる

「カチッ」と音がするまで差し込みます。

チェック✔ポイント

☑ 左右のわきベルトがお子さまの股の間を通っていますか？

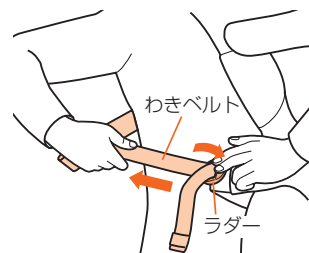
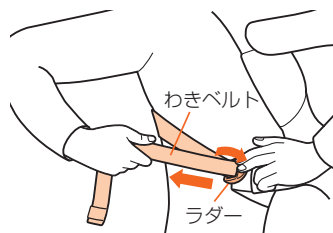
※ブリッジベルトは、通気性が確保されているので、お子さまの呼吸には支障ありません。

## 3 左右の肩ベルトをかけ、ワンタッチバックルをとめる

図のように左右のバックルを持ち、前かがみになり首の後ろまたは背中でワンタッチバックルを「カチッ」と音がするまで差し込みます。

## 4 使用者の身体にフィットさせる

わきベルトの余りを左右同じ長さに調節します。

「わきベルトの長さを調節する」7ページをご覧ください。

- 長くするときはラダーを立てて、わきベルトを引き戻します。

- 短くするときはラダーを立てて、わきベルトの余りを引っぱります。

# 5 装着の状態をチェックする

鏡などに姿を映し、だっこの状態を最適な状態にしてください。

チェック✔ポイント

●お子さまについて

- お子さまの頭まわりをしめつけすぎていませんか？（7ページ参照）
- お子さまの肩がヘッドサポートにあたっていませんか？（17ページ参照）
- お子さまのわきの下がシートにあたっていませんか？（17ページ参照）
- お子さまのももがシートに圧迫されていませんか？（17ページ参照）

**⚠警告**

チェックポイントを守らないと、
- お子さまが落下するおそれがあります。
- お子さまが窒息したり、こすれや傷を負うおそれがあります。
- お子さまのわきやももがうっ血するおそれがあります。

**⚠注意**

お子さまの頭で前方の視界が妨げられないように調節してください。
また、足元が見えにくくなることがありますので、歩行には注意してください。

**ヘッドサポートを折って使うこともできます。**

ヘッドサポートを外側に折り曲げると、首を支えつつお子さまの視界を広げることができます。

ヘッドサポートを折り曲げないときはヘッドサポートが、眠ってしまったお子さまの頭をしっかり支えます。

※通気性が確保されているのでお子さまの呼吸には支障ありません。

# お子さまの位置(だっこの高さ)を調節する



●お子さまの肩がヘッドサポートにあたってしまう場合には

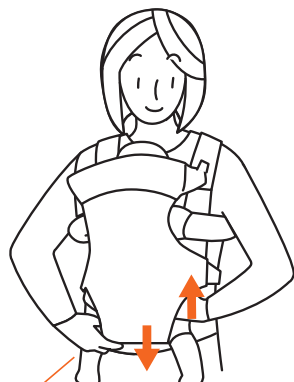
シートのみを上方に引っぱり、お子さまのお尻を使用者側に引き寄せてヘッドサポートとお子さまの肩のすきまを調節してください。

※お子さまが成長し、お子さまの身体の位置を調節しても肩があたる場合は使用をやめてください。

※必要に応じてわきベルトの長さを調節してください。(7 ページ参照)

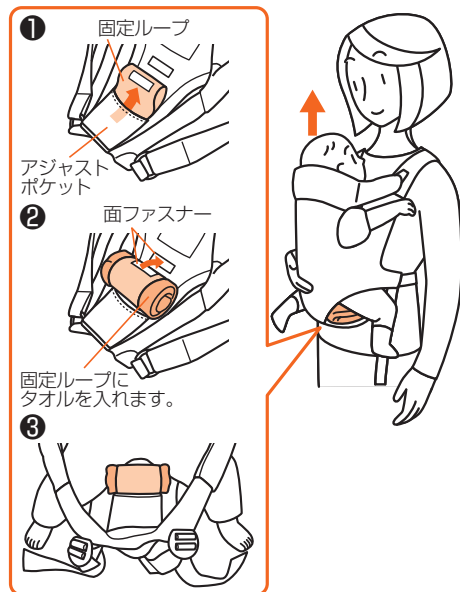
●お子さまのわきの下が子守帯のシートにあたってしまったり、ももが圧迫される場合には

シートのみを下方に引っぱり、シートとお子さまの身体のすきまを調節してください。

※必要に応じてわきベルトの長さを調節してください。(7 ページ参照)

●調節してもお子さまが低い場合には

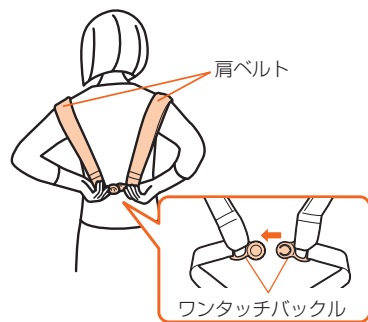
❶本体のアジャストポケットから固定ループを取り出します。

❷固定ループにタオルを入れ、固定ループの面ファスナーを本体の面ファスナーでとめます。

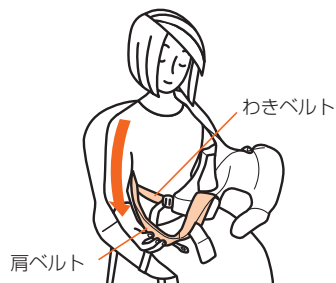
❸お子さまを図のように、タオルの入った固定ループより上に乗せ、お子さまのお尻の高さを調節してください。

# タテ対面だっこで使うには（子守帯を取り付けてからお子さまをだっこする場合）

※ヘッドサポートベルトの調節のしかたは 7 ページの「各部の調節方法」をご覧ください。

## 1 子守帯を取り付ける

肩ベルトを肩にかけ、背中でワンタッチバックルを「カチッ」と音がするまで差し込みます。

ワンポイント

ワンタッチバックルがとめにくい場合は、先にバックルをとめてからベルトをくぐって腕を通し、子守帯を取り付けることもできます。

## 2 わきベルトの長さを調節し、身体にフィットさせたら、片方の肩ベルトをずらす

## 3 お子さまを子守帯に乗せ、両足を通す

使用者が安全な場所にすわった状態で、お子さまを向かい合わせに抱き上げ、子守帯に乗せます。お子さまの足を左右の足ぐりベルトに通します。

⚠警告

お子さまの乗せおろしは必ず安全な場所で行ってください。（他の人に介添えをしていただくとより安全です。）不安定な場所では、お子さまが落下するおそれがあります。


つづく

# タテ対面だっこで使うには

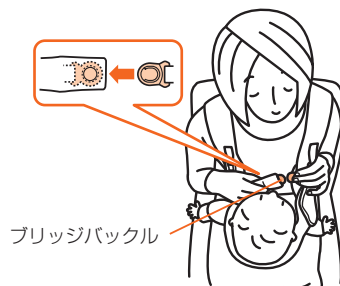
## 4 肩ベルトを肩にかけて、ヘッドサポートフックをとめる

ずらしていた肩ベルトを肩に戻し、ヘッドサポートフックをお子さまの肩の上で「カチッ」と音がするまでとめます。

※カバーホックをはずしたときは、ヘッドサポートフックをとめたあとにとめてください。

## 5 ブリッジバックルをとめる

「カチッ」と音がするまで差し込みます。

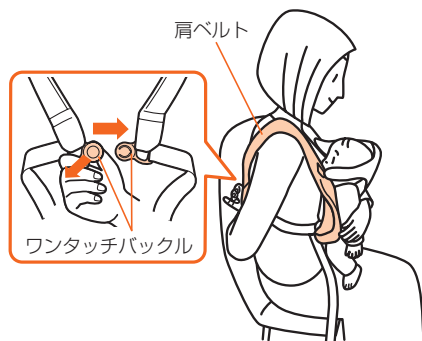
わきベルトの余りを左右同じ長さに調節します。(7 ページ参照)

## 6 装着の状態をチェックする

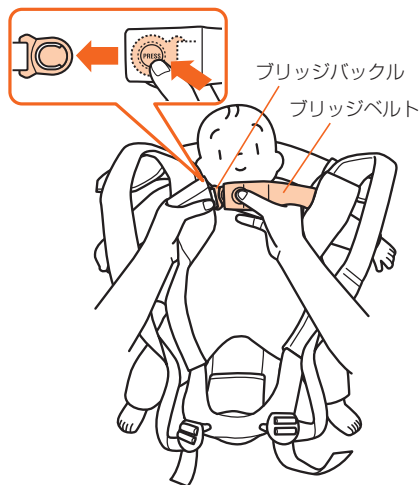
16 ページの手順 5「チェックポイント」をご覧ください。

# タテ対面だっこのはずしかた

## 1 ワンタッチバックルをはずして、肩ベルトをはずす

安全な場所にすわり、お子さまを支えながら、ワンタッチバックルをはずし、肩から左右の肩ベルトをはずします。

※ワンタッチバックルをはずすには、図のように差し込んだバックルの内側から親指で外側に押します。

## 2 お子さまを安全な場所へ寝かせ、ブリッジバックルをはずす

ブリッジベルトのPRESSマークを押し、ブリッジバックルをはずします。

## 3 足と腕を子守帯から抜き、お子さまをおろす

足ぐりベルトを引っぱり、お子さまの足を足ぐりベルトから抜きます。

腕も子守帯から抜いて、抱き上げます。

# タテ前向きだっこで使うには

※ヘッドサポートベルトの調節のしかたは 7 ページの「各部の調節方法」をご覧ください。

## 1 子守帯を取り付ける

「タテ対面だっこで使うには（子守帯を取り付けてからお子さまをだっこする場合）」（18 ページ）の手順 1、2 をご覧になり、子守帯を取り付け、お子さまを乗せる準備をしてください。

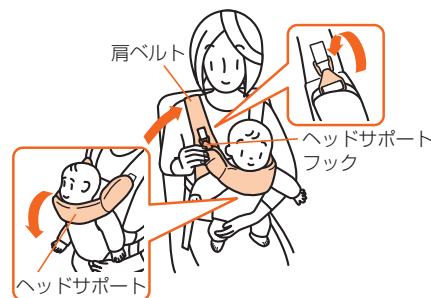
## 2 お子さまを子守帯に乗せ、両足を通す

使用者が安全な場所にすわった状態で、お子さまを前向きに抱きあげ、子守帯に乗せます。
お子さまの足を左右の足ぐりベルトに通します。

⚠警告

お子さまの乗せおろしは必ず安全な場所で行ってください。（他の人に介添えをしていただくとより安全です。） 不安定な場所では、お子さまが落下するおそれがあります。

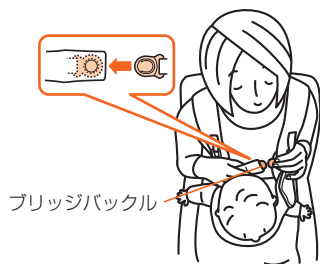
## 3 肩ベルトを肩にかけて、ヘッドサポートを折りたたみ、ヘッドサポートフックをとめる

ずらしていた肩ベルトを肩に戻し、ヘッドサポートを外側に折りたたみます。
お子さまの顔まわりをしめつけすぎないようヘッドサポートベルトの長さを調節してください。（7 ページ参照）
左右のヘッドサポートフックを「カチッ」と音がするまでとめます。

⚠警告

タテ前向きだっこでご使用の際は、必ずヘッドサポートを折りたたんでください。お子さまの顔を圧迫し、傷害を負うおそれがあります。

## 4 ブリッジバックルをとめる

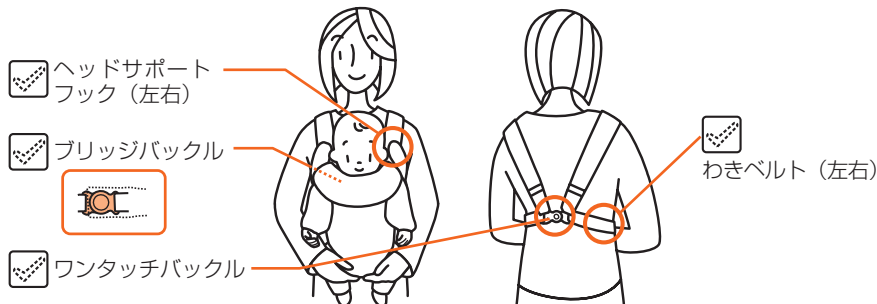
「カチッ」と音がするまで差し込みます。

わきベルトの余りを左右同じ長さに調節します。

## 5 装着の状態をチェックする

鏡などに姿を映し、だっこの状態を最適な状態にしてください。

**チェック✔ポイント**

●確実にとまっていますか？

●使用者の身体にあわせてフィットするように調節していますか？

**⚠警告**

チェックポイントを守らないと、
- お子さまが落下するおそれがあります。
- お子さまが窒息したり、こすれや傷を負うおそれがあります。
- お子さまのわきやももがうっ血するおそれがあります。

つづく

# タテ前向きだっこで使うには



チェック✔ポイント

●お子さまについて

ヘッドサポートが口にかかっていませんか？
あたっている場合は、お子さまの位置を調節してください。

お子さまのわきの下がシートにあたっていませんか？

お子さまの口がヘッドサポートにかかってしまったり、わきの下がシートにあたってしまう場合には、17ページの方法を参照し、調節してください。

## タテ前向きだっこのはずしかた

「タテ前向きだっこで使うには」の手順を逆に行ってください。(22～21ページ手順4→3→2)

**1** ブリッジベルトのPRESSマークを押し、ブリッジバックルをはずす(22ページ手順4参照)

**2** 左右のヘッドサポートフックをはずし、片方の肩ベルトをはずす(21ページ手順3参照)

**3** 両足を子守帯から抜き、お子さまをおろす(21ページ手順2参照)

# おんぶで使うには

※ヘッドサポートベルトの調節のしかたは 7 ページの「各部の調節方法」をご覧ください。

## 1 子守帯にお子さまを乗せる

「タテ対面だっこで使うには（子守帯にお子さまを乗せてからだっこする場合）」（14 ～ 15 ページ）の手順 1、2 をご覧になり、子守帯にお子さまを乗せてください。

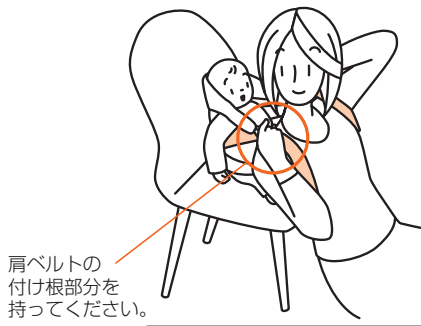
**チェック✔ポイント**

- 左右のわきベルトがお子さまの股の間を通っていますか？
- ブリッジバックル、ヘッドサポートフックはとまっていますか？

**警告** お子さまの乗せおろしは必ず安全な場所で行ってください。（他の人に介添えをしていただくとより安全です。） 不安定な場所では、お子さまが落下するおそれがあります。

## 2 お子さまを背負う

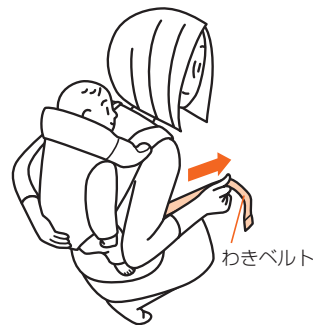
お子さまを乗せて立ち上がるときは、肩ベルトの付け根部分をしっかり持ってください。

※他の人に介添えしていただくと、より安全です。

## 3 わきベルトを調節し、身体にフィットさせる

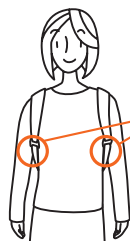
わきベルトの余りを左右同じ長さに調節します。

おんぶ

首すわり～15 kgまで

つづく

# おんぶで使うには

## 4 装着の状態をチェックする

鏡などに姿を映し、おんぶの状態を最適な状態にしてください。

チェック✔ポイント

●使用者の身体にあわせてフィットするように調節していますか？

☑ わきベルト（左右）

●お子さまについて

☑ お子さまの頭まわりをしめつけすぎていませんか？（7ページ参照）

☑ お子さまの肩がヘッドサポートにあたっていませんか？（17ページ参照）

☑ お子さまのわきの下がシートにあたっていませんか？（17ページ参照）

☑ お子さまのももがシートに圧迫されていませんか？（17ページ参照）

⚠警告

チェックポイントを守らないと、
- お子さまが落下するおそれがあります。
- お子さまが窒息したり、こすれや傷を負うおそれがあります。
- お子さまのわきやももがうっ血するおそれがあります。

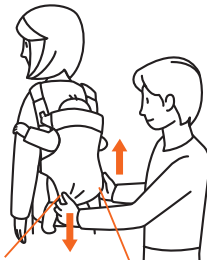
ワンポイント

**おんぶのときは、約 30 分ごとにお子さまの様子を確認してください。**

おんぶしているときは、使用者からお子さまが見えませんので、特に低月齢のお子さまの場合は、約 30 分ごとにお子さまをおろして様子を確認するように心がけてください。

**●お子さまの肩がヘッドサポートにあたってしまう場合には、17 ページの方法を参考に調節してください。**

※お子さまが成長し、お子さまの身体の位置を調節しても肩があたる場合は使用をやめてください。

**●お子さまのわきの下が子守帯のシートにあたってしまったり、ももが圧迫される場合には、17 ページの方法を参考に調節してください。**

ワンポイント

**ヘッドサポートを折って使うこともできます。**

ヘッドサポートを外側に折り曲げると、首を支えつつお子さまの視界を広げることができます。

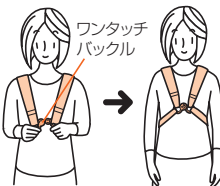
ヘッドサポートを折り曲げないときはヘッドサポートが、眠ってしまったお子さまの頭をしっかり支えます。

※通気性が確保されているのでお子さまの呼吸には支障ありません。

ワンポイント

**クロススタイルでおんぶする**

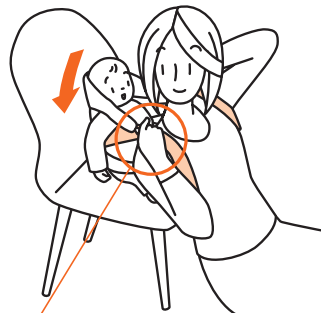
わきベルトを伸ばし、ワンタッチバックルを胸の下の部分でとめ、使用者の身体にあわせてフィットさせると、クロススタイルのおんぶも可能です。

⚠注意

使用者が痛みや不快を感じたときは、使用を中止してください。
特に、授乳期のお母さまはクロススタイルでおんぶをしないでください。乳房を圧迫するおそれがあります。

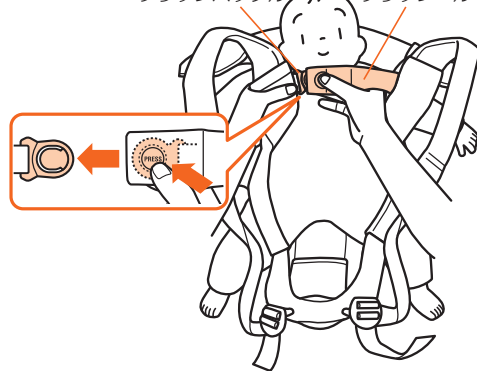
## おんぶのはずしかた

※ クロススタイルのおんぶの場合は、ワンタッチバックルをはずしてから行ってください。

### 1 お子さまを背中からおろす

※他の人に介添えしていただくとより安全に行えます。

肩ベルトの付け根部分を持ってください。

### 2 お子さまを安全な場所へ寝かせ、ブリッジバックルをはずす

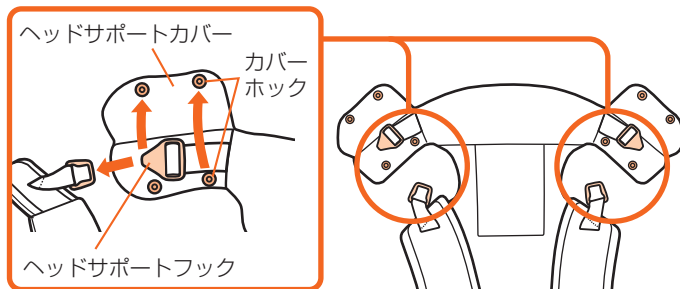
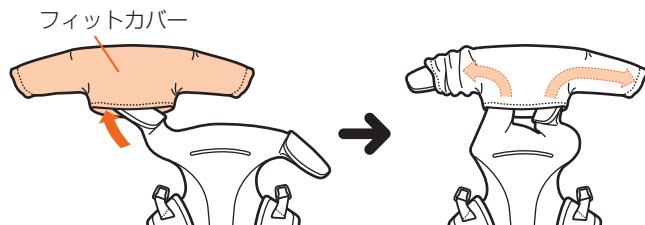
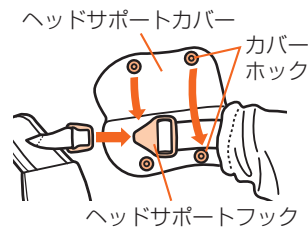
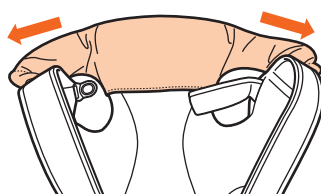
ブリッジベルトのPRESSマークを押し、ブリッジバックルをはずします。

### 3 足と腕を子守帯から抜き、お子さまをおろす

足ぐりベルトを引っぱり、お子さまの足を足ぐりベルトから抜きます。
腕も子守帯から抜いて、抱き上げます。

# 付属品の使いかた

## フィットカバーの取り付けかた ※プレミアムコンフォート / プレミアムブリージングのみ

お子さまの汗や汚れを吸収し、汚れたら取りはずして洗濯することができます。
※プレミアムコンフォートは無地面がガーゼ素材になっています。
※プレミアムブリージングはすべてガーゼ素材となっています。
※ヨコだっこでは使用できません。

**1** 左右両方のヘッドサポートカバーを開き、ヘッドサポートフックをはずす

**2** フィットカバー下部の通し穴から、ヘッドサポート左右の端部を片方ずつ通す

**3** 左右のヘッドサポートフックをとめ、カバーホックをとめる

**4** フィットカバーの左右の端が、ヘッドサポートの端までカバーするよう、伸ばして整える

## フィットカバーのはずしかた

※上記の「フィットカバーの取り付けかた」を参照してください。

**1** 左右のヘッドサポートフックをはずす

**2** フィットカバー下部の通し穴からヘッドサポートの両端を片方ずつはずす

付属品

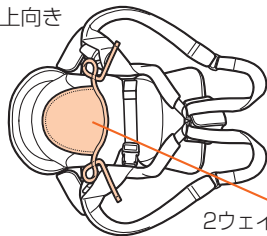
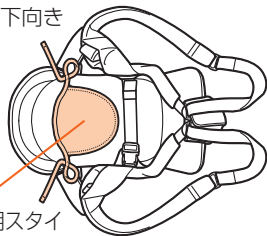
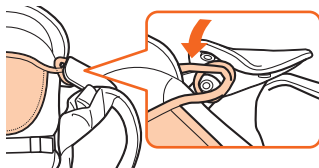
## 2ウェイ専用スタイの使いかた ※プレミアムコンフォートのみ

※無地面がガーゼ素材になっています。

### ヨコだっこ時の使いかた

お子さまの頭の汗取りとして使用します。汚れたら取りはずして洗濯することができます。

**1 2ウェイ専用スタイをヨコだっこ専用シートの頭部分にのせる**

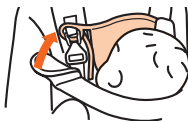
お子さまの身長や寝かせる位置にあわせて、上向きでも下向きでも使用することができます。

**2 ヘッドサポートカバーの内側のホックをはずし、2ウェイ専用スタイのひもの輪をホックの上にのせ、はさむようにして、ホックをとめる**

※余ったひもは、ヨコだっこ専用シートの下側にはさみ込んでください。

### タテだっこ時の使いかた

お子さまのよだれカバーとして使用します。汚れたら取りはずして洗濯することができます。

**1 お子さまをタテだっこして装着し、2ウェイ専用スタイをお子さまの顔の前に垂らす**

**2 左右のひもをそれぞれ左右のヘッドサポートの端にかけ、ずれないように巻きつける**

スタイのずれなどが気になる場合は、ヘッドサポートカバーを開いてヘッドサポートフックにスタイのひもの輪を通し、使用することもできます。

付属品

# お手入れ

## 本体のお手入れ

### 日常のお手入れ

- 洗濯は水またはぬるま湯で押し洗いし、形を整えて日陰で平干ししてください。
- 軽い汚れの場合は、湿らせた布でたたいて落としてください。

### 洗濯についてのご注意

- 色落ちすることがありますので、他の洗濯物とは別に洗ってください。また、つけ置き洗いも避けてください。
- 漂白剤、蛍光剤入りの洗剤は肌あれ･湿疹などの原因となりますので、使用しないでください。
- ヨコだっこ専用シートは、面ファスナー（オス）が他の洗濯物を傷つけるおそれがありますので、別に洗ってください。
- 洗濯機、脱水機、乾燥機の使用はしないでください。バックルなどの破損につながるおそれがあります。
- 洗濯表示、生地素材については、製品本体に縫製されております洗濯ラベルをご参照ください。

⚠注意
お子さまのよだれなどが生地に付きますと、生地がかたくなる場合がありますのでその際には早めに洗濯してください。
かたくなった生地でお子さまの肌を傷つけるおそれがあります。

## 付属品のお手入れ

### 日常のお手入れ

- 洗濯は水またはぬるま湯で洗い、形を整えて日陰で吊り干ししてください。

### 洗濯についてのご注意

- 色落ちすることがありますので、他の洗濯物とは別に洗ってください。また、つけ置き洗いも避けてください。
- 漂白剤、蛍光剤入りの洗剤は肌あれ・湿疹などの原因となりますので、使用しないでください。
- 乾燥機の使用はしないでください。
- 洗濯表示、生地素材については、製品に縫製されております洗濯ラベルをご参照ください。

### 付属品のご注文窓口

- 洗濯を繰り返すことにより、風合いが変化します。
  傷んできたと感じたら交換をおすすめします。部品として、弊社コンシューマープラザから購入することができます。


**コンビ株式会社　コンシューマープラザ部品係　宛**
(部品販売に関するお問い合わせ、ご注文窓口)
TEL (048)797-1001 FAX (048)798-6109
〒339-0025　埼玉県さいたま市岩槻区釣上新田 271
• 受付時間　10：00 ～ 17：00(日祝日・年末年始を除く)
• ホームページでのご注文、お問い合わせ
http://www.combi.co.jp/cp/

## 点検とアフターサービスについて

● ご使用の際には、製品のほつれ、傷、やぶれ、バックルなど部品の破損がないか、確認してください。

> ⚠注意 上記を１ヵ所でも見つけたときには､すぐに使用を中止してください。そのまま使用すると、故障や事故につながるおそれがあります。

● 製品の改造や不当な修理をしないでください。思わぬ事故につながるおそれがあります。

●ご使用中に子守帯の破損、異常、やぶれ、ほつれなどが発生した場合や、部品の交換または修理が必要な箇所を発見した場合、ただちに使用を中止して当社コンシューマープラザにご連絡ください。そのまま使用しますと、重大な事故につながるおそれがあります。お問い合わせの際は、収納袋用ポケット内側の洗濯ラベル裏側をご覧になって製品名・ロット No. をお知らせください。

●本製品の修理/部品販売の際は､まったく同じ部品がない場合があり､色や仕様が若干異なることがありますので、あらかじめご了承ください。製品使用上は差しつかえありません。

## SG マークの被害者救済制度

SG マーク付き製品の欠陥により、人身被害が生じたと認められる場合、製品安全協会が事故原因、被害の程度などに応じて、賠償措置を実施する制度です。
子守帯の場合は､お買い上げ日より３年以内が有効期間となります。

**●賠償についてのご注意**

認定された製品そのものが故障したとしても、その品質について保証するものではありません｡あくまでも傷害などの身体的な損害(人的損害)について賠償する制度です。

**●製品の欠陥により事故が起きた場合**

損害を被った消費者(お子さまなどの場合は、保護者)が、事故発生日から 60 日以内に下記までご連絡願います。

| 製品安全協会 | 東京都台東区竜泉２丁目 20 番２号<br>ミサワホームズ三ノ輪 2 階<br>TEL.(03)5808-3300 |
|---|---|

**●事故の届出に必要な項目**

① 事故の原因となった製品現品
- 製品名称、ロット No.
- 購入先、購入年月日

② 事故発生の状況
- 事故発生年月日
- 事故発生場所
- 事故発生状況

③ 被害の状況
- 被害者の氏名、年齢、性別、住所
- 被害の状況

# 品質保証書
# コンビ 子守帯

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中製品の故障が発生した場合は、本書をご提示の上、当社コンシューマープラザ、または、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

| 商品名 | ロットNo. | 保証期間 |
|---|---|---|
| マジカルコンパクトファースト SK-Yプレミアムコンフォート<br>マジカルコンパクトファースト SK-Yプレミアムブリージング<br>マジカルコンパクトファースト SK-Y | （本体の収納袋用ポケット内側にある洗濯表示ラベル裏の番号） | お買い上げ日より１年間<br>（ただし保証規定による） |
| お客様 | お名前 | お買い上げ日<br>年　月　日 |
| | ご住所　〒　　TEL | |
| 販売店 | 店　名　　TEL | |
| | 住　所 | |

修理メモ

## 保証規定

1. １度ご使用になった製品は、原則としてお取り替えできません。
2. 保証期間内（お買い上げ日より１年間）に正常な使用状態において、万一故障した場合には無料で修理いたします。電話にてお問い合わせの上、当社コンシューマープラザにお送りください。
3. 保証期間内でも次のようなものは有料修理になります。
   (a) プラスチック部品の自然劣化による変色。
   (b) 縫製品の傷ややぶれ、変色。
   (c) お客様の誤使用、または改造や不当な修理による故障及び損傷。
   (d) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変による故障及び損傷。
   (e) 本書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
   (f) 本書のご提示がない場合。
   (g) 一般家庭以外で、業務用やレンタル等でご使用され故障した場合。
   (h) 有料修理の場合に要する運賃などの諸経費。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。海外からの修理サービスは致しかねます。
5. 製造中止後の製品については必要部品の在庫がなくなった場合、修理できないこともあります。

●お 買い上げ後、お買い上げ日、お客様名、販売店名をただちにご記入願います。
●万一故障が生じました場合は保証書をご提示ください。本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
●この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、当社コンシューマープラザ、またはお買い上げの販売店にお問い合わせください。
●品質保証書にご記入いただいた個人情報は、故障・修理の確認、修理品の発送にのみ利用いたします。それ以外の用途には利用いたしません。


コンビ株式会社

Web上にコンビの育児サイトを開設しています
コンビの製品&育児情報サイト・コンビタウン
http://www.combibaby.com

商品に関するお問い合わせ、部品購入、修理などのご相談は、コンシューマープラザにて対応いたします。
コンシューマープラザ（Customer Service Center）
受付時間：10：00～17：00（日祝日、年末年始を除く）
〒339-0025　埼玉県さいたま市岩槻区釣上新田271　TEL.(048) 797-1000　FAX.(048) 798-6109
部品販売(相談)窓口 / 部品購入のお問い合わせとご注文　TEL.(048) 797-1001　FAX.(048) 798-6109
コンシューマープラザ（Customer Service Center）／西日本担当
受付時間：10：00～17：00（土日祝日、年末年始を除く）
〒540-0026　大阪府大阪市中央区内本町2-4-16　TEL.(06) 6942-0379　FAX.(06) 6942-0302
＊ホームページでのご案内　http://www.combi.co.jp/cp/


119316230　11.9